

## 愛臨技学部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：2019年10月30日 報告者：林 克彦

行事種別	研究会	行事番号	190013880	
開催日	2019年10月20日(日)			
時間	開始口10 時00分	10時00分	終了	16時00分
場所	リップルスクエア (所在地 名古屋市)			
テーマ	難しくない！精度管理の基礎～実践			
生涯教育履修点数	専門教科 20点			
司会	JA愛知厚生連 江南厚生病院 林 克彦			
講師	<p>講演1 内部精度管理について シスメックス株式会社 高柳 稔</p> <p>講演2 精度管理に関する用語について シスメックス株式会社 相原 孝至</p> <p>講演3 外部精度管理について 愛知医科大学病院 森部 龍一 名古屋掖済会病院 岡本 明紘</p> <p>実習1 SD、CVを計算してみよう JA愛知厚生連 江南厚生病院 林 克彦</p> <p>実習2 <math>\bar{x}</math>-R 管理図を書いてみよう JA愛知厚生連 江南厚生病院 林 克彦</p>			
内容	<p>全体として、「新人でも理解しやすい」をコンセプトに、内部精度管理・外部精度管理・計算実習について取り上げた。冒頭で、精度管理の歴史・用語・考え方など幅広く説明を行った。内部精度管理では、色々な精度管理方法の紹介、ターゲットと管理幅の設定方法、評価方法、結果不良の場合の対応などを説明した。外部精度管理では、実際に愛臨技精度管理担当を行っている班員により、サーベイ実施のポイントや注意点、評価が良くなかった場合の対応などを解説した。実習では、SD・CVを実例を挙げて計算した。また、内部精度管理データから <math>\bar{x}</math>-R 管理図を作成する練習問題を行った。</p> <p>業務では、精度管理はシステム化されていることが大半であるが、今回、座学とともに紙と計算機を用いて考えることにより、その中身を理解する一助になったと思われる。法改正により、精度管理に注目が集まる中、基礎を学びなおすことは重要であり、特に新人にとっては精度管理について考える良いきっかけになったと思われる。</p>			
参加者	総数：88名(会員85名、非会員0名、賛助会員3名、学生0名、その他0名)			
共催、後援など	なし			